

# 人間関係講座（グループ）第124回

## グループの中での人間関係の理解のために

担当者	伊東 留美（南山大学人文学部心理人間学科 准教授） 大塚 弥生（南山大学教職センター 准教授）
概要	<p>この講座では、「体験学習」という方法を用いて、グループの中で起こる様々な事柄を捉える視点を養うことを目指します。</p> <p>私たちは、会社や組織、家族や仲間関係など、様々なグループに身をおいています。そのなかでは、どのようなことが起こっているのでしょうか。講座では、取り組んでいる事柄（コンテンツ）だけではなく、人と課題の関わりや人と人との関わり（プロセス）について見ていく枠組みをご紹介します。</p> <p>この講座のねらいは、以下の2つの分野です。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①グループの中での人間関係（グループプロセス）に目を向け、グループプロセスに気づく力を養う</li><li>②グループの中での自分や他者の特徴に気づく</li></ul> <p>この講座では、ラボラトリー方式の体験学習を用いた実習と、グループに関する理論の小講義によって学習を進めていきます。実際にグループによる実習に参加し、その過程を丁寧にふりかえり、メンバーとわかちあうことを通して、起こっていることに目を向けていきます。そのなかでは、グループの中での自分や他者の特徴についても理解が深まることを期待されます。グループの人間関係について関心がある方、理解を深めたい方にお勧めです。</p> <p>【プログラムの内容（予定）】</p> <p>小講義「グループプロセスとは？」「グループでの意思決定」「リーダーシップ」など</p> <p>グループでの問題解決実習</p> <p>グループでのコンセンサス実習</p> <p>グループでの制作型実習</p>
日程	2024年6月22日(土)10:00~18:00 6月23日(日) 9:00~17:00
定員	36名
会場	南山大学 D棟 D51教室
受講料	15,400円〈税込〉
メルマガ講座報告	<p style="text-align: right;">担当講師 伊東 留美 記</p> <p>梅雨の名古屋、2024年6月22日（土）と23日（日）の週末は、大雨にはならず初日午前は曇りの天気です。傘を差さずに来校いただきました。そう考えると、若干天気も協力してくれたかなと思います。今回の講座の参加者は18名で、お住まい、職業、年齢なども多様な構成員で、全行程を皆さん無事に参加くださいました。</p> <p>本講座では6つの実習があり、3人の小グループや6人のグループになって活動をする機会がありました。そのうちの4つの実習は6人のグループになって課題達成する内容のものでした。それぞれの実習では、ねらいや課題内容も異なり、個人での描画表現を使った課題、情報カードを使った課題、ブロックを使った課題、コンセンサスを使った課題と特徴が異なりました。メンバーが変われば、グループの動きそのものも変わります。さらに、異なる課題によって、個人の関わり方や動き方も変化することが体験されたのではないかと思います。実習の合間にある小講義にも真剣にメモを取って理解を深めようとされていて、学びと体験をつなげて、「私の学び」を構築されている感じがしました。</p> <p>本センターの講座を受講するのが初めてという方が多かったのですが、小講義「コンテンツとプロセス」の時に、「プロセス」という言葉を知っている、聞いたことがあるかを尋ねたところ、手を挙げた方が想像以上に多くおられました。講座開催中に過去のセンター紀要をテーブルに並べて置いたのですが、熱心に見入る方々や持ち帰ってくださる方もおられ、関心度の高さも伺われました。</p> <p>本講座を終えて、今私がふりかえると「様々な立場や世代の方々が名古屋の南山に集って、一緒にグループワークをしながら学び合うってすごいことじゃない？」と、改めて感じ入りました。どこから来ていただいても上り坂を歩かねばならず、受講生の皆さん、足腰のお疲れは癒えましたか。参加くださり、本当にありがとうございました！</p>